

連携たより

第 70 号

平成 28 年 1 月 日
出雲市姫原 4 丁目 1 番地 1
島根県立中央病院
入退院支援・地域医療連携センター
TEL 0853-30-6500
FAX 0853-30-6508



～地域医療支援病院研修会を 開催しています～

総合診療科医長 今田 敏宏



従来の「病院完結型医療」から「地域完結型医療」への転換が求められています。この地域完結型医療の中心的役割を担うのが「地域医療支援病院」であり、当院は平成 27 年 8 月に「地域医療支援病院」として承認されました。

地域医療支援病院が求められる役割の一つには「地域の医療従事者に対する研修の実施」があります。地域の医療従事者の資質向上に役立てていただくよう、当院では研究会や講演会、症例検討会を多数開催しています。例えば、当院の医師や認定看護師による実践に即したがん看護研修や摂食嚥下研修会、その分野の著名な外部講師を招聘した講演会、実習やグループワークを含む緩和ケア研修会や在宅 PCA ポンプ（患者さん自己管理鎮痛法）研修会などです。今年度は 11 月までに 20 件以上開催し、のべ 500 名を超える医療関係者の皆様にご参加頂きました。

これらの研修会等は、知識やスキルの向上の機会となるだけでなく、地域の医療従事者の方々との貴重な議論・コミュニケーションの場ともなっており、希望される研修・講演のテーマに添えるように研修を企画しております。また、このようなコミュニケーションの場はより強固な医療連携の一助ともなります。

12 月 12・13 日には、山陰初の開催となるがんのリハビリテーション研修会を開催し 101 名の参加がありました。今後も、症状マネジメント等をテーマとしたがん看護研修や症例検討会等を予定しています。詳細は当院 web サイト内「医療連携」>「地域医療従事者への支援」ページをご確認ください。

島根県立中央病院は「地域医療支援病院」として、地域の医療機関等のご協力の下、さらに医療連携を強化し、地域全体の医療水準の向上のため積極的に研修を開催していきます。皆様のご参加をお待ちしております。

図 1. 地域医療支援病院の主な役割



図 2. 10/16 開催緩和ケア講演会の様子



がん相談支援センターをご活用ください



「がんによる死亡者の減少」、「全てのがん患者さんとそのご家族の苦痛の軽減と療養生活の質の維持向上」を全体目標としたがん対策推進基本計画は、平成 24 年に第 2 期計画が策定され、「がんになっても安心して暮らせる社会の構築」が新たに全体目標に追加されました。

患者さんやご家族、地域住民のためのがん相談窓口機能を担うがん相談支援センターには、一般的な病気や治療の情報収集・情報提供や療養上の相談に加え、就労に関する相談や患者さん活動の支援、がん相談支援センターの周知、支援サービスの向上に向けた取り組みが求められ、必要な方により良い情報や支援を提供する役割を担っています。

<当院での相談体制>

①がん相談員

当院のがん相談支援センターは、専従 1 名、専任 1 名、兼務 9 名の社会福祉士・看護師ががん相談に対応しています。

がん患者さんやご家族は、病気に対する不安を抱えながら、治療方針、家庭内や社会生活における役割の変化、経済的な問題、療養環境の整備など、疾病の進行に伴い、都度様々な選択が求められます。

がん相談員は、相談者の置かれている状況をアセスメントし、患者さんを生活者として捉え、患者さんやご家族が持つ問題を整理し、迷いに寄り添いながら、必要に応じて情報提供や院内外の専門職と連携することで患者さん・ご家族がその問題に主体的に取り組めるよう、側面的に支援しています。



②がん看護相談

認定看護師とは、日本看護協会認定看護師認定審査に合格し、ある特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を有することが認められた者をいいます。当院には、がん看護領域認定看護師は、がん化学療法看護、乳がん看護、がん性疼痛看護、緩和ケア、がん放射線療法看護の 5 分野、6 名います(2015 年 12 月現在は以下の 3 名で活動中)。

がんや治療によっておこる体調の変化やこころのつらさなどについてご相談にお応えしています。また、患者さんと患者さんを支えるご家族や支援者の方々の不安や悩みについてもご相談ください。



乳がん看護認定看護師
原 真紀

- 乳がんや乳がん治療に関する相談
- 術後の補整に関することなどご相談ください。



がん放射線療法看護
認定看護師
和田 優子

- 放射線治療に関する相談
- 作用対策、体や気持ちがつらいことなどご相談ください



緩和ケア認定看護師
小松 歩美

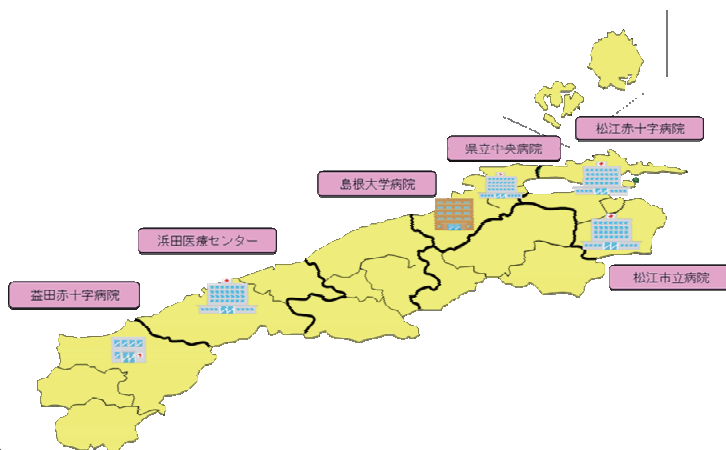
- がんによる痛み、はきけなどの体のつらさや気持ちがつらいことなどご相談ください。

<県内のがん相談支援体制>

島根県内では、がん診療連携拠点病院5施設と、島根県がん診療連携推進病院1施設にがん相談支援センターが設置されており、がんに関する情報提供や療養上の不安や問題に対し相談支援を行っています。

相談は、設置されている病院の患者さんに限らず対応しており、がんに罹患したために悩んでいる方と接する機会があった際には、ぜひお近くのがん相談支援センターをご紹介ください。

また、がん患者さんを支える専門職の方からの「こういう場合に使える制度はない？」というようなご相談にも対応いたしますので、ぜひお気軽にご活用ください。



<なごやかサロン>

毎月第2・第4金曜日 10時～12時の間、がん患者さんやご家族が安心して話せる場としてサロンを開設しています。時間内は自由に入退室できます。病気のことや何気ない日常のことなど、「誰かと話したい」というがん患者さんやご家族があればご紹介ください。



<がんピアサポーター相談会>

県内のさまざまな医療機関で、島根県の養成講座を修了したピアサポーターによる個別相談会が開催されています。

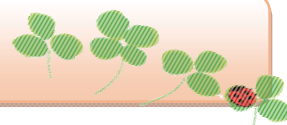
不安な気持ちや日常生活の工夫など、ピアサポーターががん体験者として相談者の話を聞いています。

当院では次回 3月4日(金) 10:30～12:30 に開催予定です。

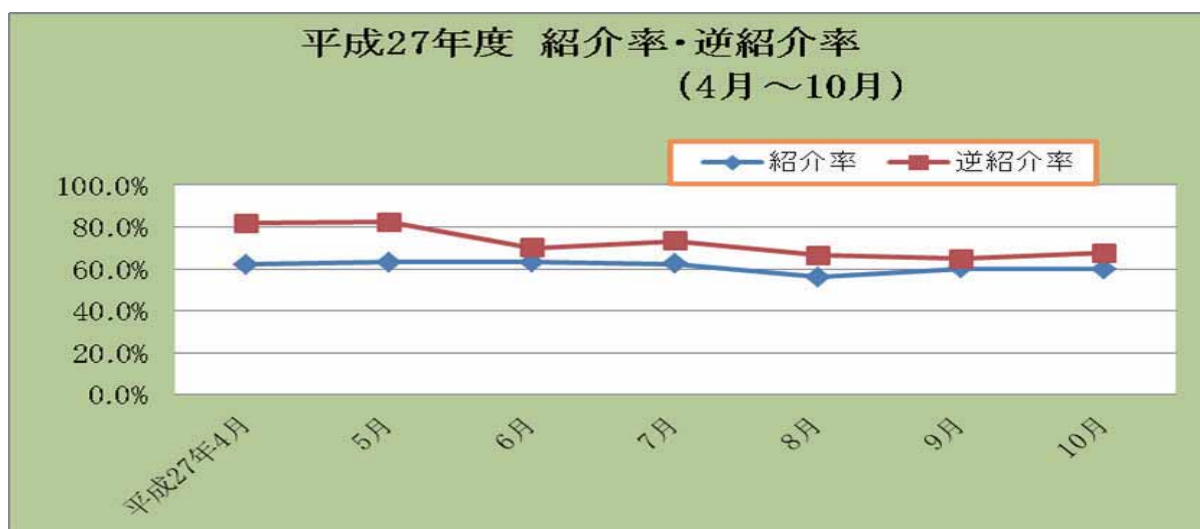
県内がん相談支援センター

医療機関名	電話番号	受付時間(平日のみ)
島根県立中央病院	0853-30-6500	9:00～16:00
松江市立病院	0852-60-8083	9:00～17:00
松江赤十字病院	0852-32-6901	8:20～16:50
島根大学医学部附属病院	0853-20-2518	8:30～17:00
浜田医療センター	0855-28-7096	9:00～17:00
益田赤十字病院	0856-22-1480	8:30～17:00

地域医療連携の状況



日ごろは患者さんのご紹介をいただきありがとうございます。
 ○紹介率・逆紹介率の状況をお知らせいたします。今後も地域との連携を深めていきたいと思っております。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。



○まめネット・FAX 利用状況をお知らせいたします (4月～11月)

「まめネット」をご利用いただくと、診療・検査日時の予約が直接可能で、効率の良い医療が提供できますのでご利用をお願いいたします。

